平成２８年豊川市議会第３回定例会一般質問一覧表（通告順）１

<table>
<tr><td rowspan="3">通告<br>月日</td><td rowspan="3">８・１８</td><td>通告者名</td><td>神　谷　謙太郎</td></tr>
<tr><td>質問の種別</td><td>一般質問</td></tr>
<tr><td>質問の方式</td><td>一問一答方式</td></tr>
<tr><td>発言の要旨</td><td colspan="3">１　新規工業用地の開発について<br><br>（１）　現状について<br>（２）　開発の事業化に向けた課題について<br>（３）　今後の取り組みについて</td></tr>
</table>

平成２８年豊川市議会第３回定例会一般質問一覧表（通告順）２

<table>
<tr><td rowspan="3">通告<br>月日</td><td rowspan="3">８・１８</td><td>通告者名</td><td>井　川　郁　恵</td></tr>
<tr><td>質問の種別</td><td>一般質問</td></tr>
<tr><td>質問の方式</td><td>一問一答方式</td></tr>
<tr><td>発言の要旨</td><td colspan="3">１　地域包括ケアモデル事業について<br><br>（１）　地域包括ケアシステムについて<br>（２）　モデル事業の取り組み内容、成果及び課題について<br>（３）　モデル事業終了後の取り組みについて</td></tr>
</table>

平成２８年豊川市議会第３回定例会一般質問一覧表（通告順）３

<table>
<tr><td rowspan="3">通告<br>月日</td><td rowspan="3">８・１９</td><td>通告者名</td><td>中　村　浩　之</td></tr>
<tr><td>質問の種別</td><td>一般質問</td></tr>
<tr><td>質問の方式</td><td>一問一答方式</td></tr>
<tr><td>発言の要旨</td><td colspan="3">１　消費増税再延期と豊川市の市民生活について<br><br>（１）　景気動向及び本市の現状認識について<br>（２）　消費増税の再延期に伴う本市財政への影響について<br>（３）　社会保障の充実に係る施策への影響について<br>（４）　政策ビジョン等への影響について<br>（５）　それぞれの影響を踏まえた今後の財政運営について</td></tr>
</table>

平成２８年豊川市議会第３回定例会一般質問一覧表（通告順）４

<table>
<tr><td rowspan="3">通告<br>月日</td><td rowspan="3">８・１９</td><td>通告者名</td><td>中　村　直　巳</td></tr>
<tr><td>質問の種別</td><td>一般質問</td></tr>
<tr><td>質問の方式</td><td>一問一答方式</td></tr>
<tr><td>発<br>言<br>の<br>要<br>旨</td><td colspan="3">１　コンパクトシティの推進と豊川駅周辺地区の活性化事業について<br><br>（１）　コンパクトシティの推進について<br>（２）　豊川駅周辺地区について<br>①　立地適正化計画における位置付けについて<br>②　基盤整備施策について<br>③　賑わい創出施策について</td></tr>
</table>

平成２８年豊川市議会第３回定例会一般質問一覧表（通告順）５

<table>
<tr><td rowspan="3">通告<br>月日</td><td rowspan="3">８・１９</td><td>通告者名</td><td>大　野　良　彦</td></tr>
<tr><td>質問の種別</td><td>一般質問</td></tr>
<tr><td>質問の方式</td><td>一問一答方式</td></tr>
<tr><td>発言の要旨</td><td colspan="3">１　介護予防事業について<br><br>（１）　本市が実施してきた介護予防事業全体の経過と本年度実施される事業内容を伺います。<br>（２）　今までに実施されてきた事業の評価あるいは効果の検証結果について、事業ごとに伺います。<br>（３）　制度が変わっていく中でこれらの予防事業をどのように進めていくお考えか伺います。<br>（４）　今年度事業への参加者の状況と来年度以降の参加者の募集方法についてどのように考えて見えるのか伺います。<br>（５）　高齢者の日常生活の中での運動習慣の定着についてどのように進めていかれるのか伺います。<br>（６）　事業内容に対応した効果の検証について、どのようにデータを集め、その解析結果をどのように生かしていくのか伺います。<br><br>２　保育園入所予約制度について<br><br>（１）　平成２８年度の保育園入所申し込みの状況を伺います。<br>（２）　途中入所、特に３歳未満児の申し込み状況と受け入れ状況について伺います。<br>（３）　３歳未満児受け入れ態勢の充実を目指して今年度小規模保育事業所が開設されています。<br>その運営状況について伺います。<br>（４）　平成２９年度から２０人の枠で入所の予約を受け付ける制度が発足します。その仕組みと進捗状況について伺います。<br>（５）　周知が徹底していれば、申し込みは枠を大きく超えると予想されます。今後の課題についての考えを伺います。</td></tr>
</table>

平成２８年豊川市議会第３回定例会一般質問一覧表（通告順）６

<table>
<tr><td rowspan="3">通告<br>月日</td><td rowspan="3">８・１９</td><td>通告者名</td><td>小　林　琢　生</td></tr>
<tr><td>質問の種別</td><td>一般質問</td></tr>
<tr><td>質問の方式</td><td>一問一答方式</td></tr>
<tr><td>発言の要旨</td><td colspan="3">１　新規工業用地開発と今後の工業用地開発の考え方について<br><br>豊川市は、税収増と働く場所の確保を目指し、工業用地の開発を進めている。本市の発展のため必要な施策であると考えます。今後の考え方について伺う。<br><br>（１）　農地に新工業用地を設定したことによる市の考え方について<br>（２）　次期工業用地開発の考え方について<br>（３）　スズキ株式会社跡地の考え方について</td></tr>
</table>

平成２８年豊川市議会第３回定例会一般質問一覧表（通告順）７

<table>
<tr><td rowspan="3">通告<br>月日</td><td rowspan="3">８・２２</td><td>通告者名</td><td>堀　部　賢　一</td></tr>
<tr><td>質問の種別</td><td>一般質問</td></tr>
<tr><td>質問の方式</td><td>一問一答方式</td></tr>
<tr><td>発言の要旨</td><td colspan="3">平成２７年介護保険制度改正にて「新しい介護予防・日常生活支援総合事業」への移行を平成２９年４月までに行うことになっている。<br>国が示すガイドラインの地域包括ケアには、「互助」と言う言葉が加わった考え方が基本理念として示されている。高い理想に基づき構成されているようにみられるが、はたして出来るのかどうか、大変心配するところである。<br>そこで、これらに対する豊川市としての考え方、今後の取り組みについてお聞きする。<br><br>１　「新しい総合事業」の「互助」の考え方に基づいた施策展開について<br><br>（１）　高齢者に係る地域資源の活用について<br>（２）　地域における子どもと高齢者との関わりについて<br>（３）　ファシリティマネジメント（公共施設の再編）における施設確保について<br>（４）　施策推進のための対応について</td></tr>
</table>

平成２８年豊川市議会第３回定例会一般質問一覧表（通告順）８

<table>
<tr><td rowspan="3">通告<br>月日</td><td rowspan="3">８・２２</td><td>通告者名</td><td>早川　喬俊</td></tr>
<tr><td>質問の種別</td><td>一般質問</td></tr>
<tr><td>質問の方式</td><td>一問一答方式</td></tr>
<tr><td>発言の要旨</td><td colspan="3">１　子育て支援施策について<br><br>本市では、子育て支援を重点施策の一つと掲げ、「子育てするなら豊川市」と言われるような子育てしやすい環境づくりを進めています。しかし、都市化や核家族化、地域における地縁的なつながりの希薄化など家庭や家族を取り巻く社会状況の変化の中、個々の生活スタイルが多様化し、それぞれが抱える課題も一様ではありません。<br>そこで、今後どのように育児環境を発展させていくのかお伺いします。<br><br>（１）　子ども・子育て支援事業計画について<br>（２）　子育て情報の提供について<br>（３）　祖父母の子育て応援について</td></tr>
</table>

平成２８年豊川市議会第３回定例会一般質問一覧表（通告順）９

<table>
<tr><td rowspan="3">通告<br>月日</td><td rowspan="3">８・２２</td><td>通告者名</td><td>石　原　政　明</td></tr>
<tr><td>質問の種別</td><td>一般質問</td></tr>
<tr><td>質問の方式</td><td>一問一答方式</td></tr>
<tr><td>発言の要旨</td><td colspan="3">１　「バランスのとれている」と言われる本市の産業振興について<br><br>（１）　農業振興について<br>（２）　商業振興について<br>（３）　工業振興について</td></tr>
</table>

平成２８年豊川市議会第３回定例会一般質問一覧表（通告順）１０

<table>
<tr><td rowspan="3">通告<br>月日</td><td rowspan="3">８・２２</td><td>通告者名</td><td>浦　野　隼　次</td></tr>
<tr><td>質問の種別</td><td>一般質問</td></tr>
<tr><td>質問の方式</td><td>一問一答方式</td></tr>
<tr><td>発言の要旨</td><td colspan="3">１　安全なまちづくりの推進について<br><br>平成２７年中に、愛知県では２１３名もの尊い命が交通事故により亡くなりました。このため、愛知県は交通事故による死者数が、平成１５年から１３年連続で全国ワーストワンとなりました。<br>尊い命が奪われるこの痛ましい事故を減らそうと、愛知県と県内の報道各社が団結したキャンペーン「ＡＩＣＨＩ脱ワースト」プロジェクトが今月の８月２日から年末まで行われ、キャンペーン初日には、大村愛知県知事を中心にプロジェクトのキックオフを宣言し、愛知県と名古屋市、愛知県警、報道各社などが一丸となって、報道各社の紙面や番組を通じ愛知県民への啓発活動に取り組まれています。<br>豊川市では先日、第７回豊川市安全なまちづくり推進大会が文化会館で開かれましたが、改めまして、豊川市での安全なまちづくりの推進について確認します。<br><br>（１）　愛知県における交通事故の現状と対策について<br>（２）　豊川市における交通事故の現状と対策について<br>（３）　自転車の安全運転に関する条例について<br>（４）　放置自転車の現状と対策について<br>（５）　豊川市の犯罪発生状況の現状と対策について</td></tr>
</table>

平成２８年豊川市議会第３回定例会一般質問一覧表（通告順）１１

<table>
<tr><td rowspan="3">通告<br>月日</td><td rowspan="3">８・２２</td><td>通告者名</td><td>大　場　昌　克</td></tr>
<tr><td>質問の種別</td><td>一般質問</td></tr>
<tr><td>質問の方式</td><td>一問一答方式</td></tr>
<tr><td>発言の要旨</td><td colspan="3">１　公共施設マネジメントについて<br><br>（１）　本市の公共建物の現状について<br>（２）　小坂井エリアの取り組みについて<br>（３）　ファシリティマネジメントの全庁的な取り組みについて<br><br>２　ふるさと納税について<br><br>（１）　個人版ふるさと納税について<br>（２）　ふるさと納税に関わる返礼品について<br>（３）　地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）について</td></tr>
</table>

平成２８年豊川市議会第３回定例会一般質問一覧表（通告順）１２

<table>
<tr><td rowspan="3">通告<br>月日</td><td rowspan="3">８・２２</td><td>通告者名</td><td>冨田　潤</td></tr>
<tr><td>質問の種別</td><td>一般質問</td></tr>
<tr><td>質問の方式</td><td>一問一答方式</td></tr>
<tr><td>発言の要旨</td><td colspan="3">１　町内会活動への支援について<br><br>地域コミュニティの要である町内会に関する取り組みについて伺います。<br><br>（１）　現状と課題について<br>（２）　課題の要因分析について<br>（３）　町内会活動活性化のための支援策と成果について<br>（４）　町内会からの相談内容と対応について<br><br>２　第２４回参議院通常選挙について<br><br>１８歳選挙権などで注目された今回の参議院通常選挙に関する取り組みについて伺います。<br><br>（１）　主権者教育の状況について<br>（２）　期日前投票の状況について<br>（３）　開票作業について</td></tr>
</table>

平成２８年豊川市議会第３回定例会一般質問一覧表（通告順）１３

<table>
<tr><td rowspan="3">通告<br>月日</td><td rowspan="3">８・２２</td><td>通告者名</td><td>倉　橋　英　樹</td></tr>
<tr><td>質問の種別</td><td>一般質問</td></tr>
<tr><td>質問の方式</td><td>一問一答方式</td></tr>
<tr><td>発<br>言<br>の<br>要<br>旨</td><td colspan="3">１　道路等の維持管理について<br><br>（１）　道路について<br>（２）　橋梁について<br>（３）　河川について<br>（４）　今後の維持管理について</td></tr>
</table>

平成２８年豊川市議会第３回定例会一般質問一覧表（通告順）１４

<table>
<tr><td rowspan="3">通告<br>月日</td><td rowspan="3">８・２２</td><td>通告者名</td><td>八　木　月　子</td></tr>
<tr><td>質問の種別</td><td>一般質問</td></tr>
<tr><td>質問の方式</td><td>一問一答方式</td></tr>
<tr><td>発言の要旨</td><td colspan="3">１　子育て相談体制について<br><br>（１）　子育て世代包括支援センターについて<br>（２）　利用者支援事業（基本型）について<br>（３）　乳幼児等相談体制について<br>（４）　児童発達支援体制について</td></tr>
</table>

平成２８年豊川市議会第３回定例会一般質問一覧表（通告順）１５

<table>
<tr><td rowspan="3">通告<br>月日</td><td rowspan="3">８・２２</td><td>通告者名</td><td>佐藤郁恵</td></tr>
<tr><td>質問の種別</td><td>一般質問</td></tr>
<tr><td>質問の方式</td><td>一問一答方式</td></tr>
<tr><td>発言の要旨</td><td colspan="3">１　「地方創生」の目指すまちづくりの豊川市の現状と問題点について<br><br>（１）　安倍政権のＴＰＰ推進、労働法制の改悪では、地方創生は達成できないと思うが、地方における経済の衰退と、少子化の原因をどのようにとらえているか。<br>（２）　豊川市都市計画マスタープランの見直しの議論、立地適正化計画策定にむけての議論では、八幡駅周辺の開発、大型公共施設建設などが目指されている。<br>①　新たな開発による、これまでのまちづくりへの影響の認識について<br>②　駅周辺を拠点とするまちづくりと、小学校区単位のコミュニティ形成との関係について<br>（３）　「豊川市公共施設等総合管理計画」について<br>①　文化会館統廃合、市プールの廃止の方針の考え方と現状について<br>②　支所複合化とＰＦＩの関係、老人憩の家の現状、取り組み状況について<br>③　住民の意向の調査、議論と対応について<br><br>２　新総合事業を中心とした介護保険事業の検討状況と支え合いの仕組みづくりについて<br><br>（１）　厚労省が介護保険見直し検討を行っているが、どのようなことが論点として出されているか。また、それへの認識について。<br>（２）　豊川市が平成２９年度実施の新総合事業の方針について<br>①　サービスの実施主体や単価<br>②　現サービス利用者への対応、新利用者への対応について<br>③　サービスの内容、範囲について、また、東三河広域連合ではどういう方針か。<br>（３）　介護保険サービス以外の「まちぐるみの支え合い」の仕組みづくりについて</td></tr>
</table>

平成２８年豊川市議会第３回定例会一般質問一覧表（通告順）１６－①

<table>
<tr><td rowspan="3">通告<br>月日</td><td rowspan="3">８・２２</td><td>通告者名</td><td>安　間　寛　子</td></tr>
<tr><td>質問の種別</td><td>一般質問</td></tr>
<tr><td>質問の方式</td><td>一問一答方式</td></tr>
<tr><td>発言の要旨</td><td colspan="3">１　「愛知県地域医療構想（案）」における「東三河南部構想区域（豊橋・豊川・蒲郡・田原）」の病床削減の問題について<br><br>愛知県は、今年８月３日、「愛知県地域医療構想（案）」を出し、１３日からパブリックコメントを募集しています。「構想（案）」は、人口減少・少子高齢化の中で、平成３７年（２０２５年）における新たな地域医療提供体制を明らかにしています。<br>本市が属する「東三河南部構想区域」では、「療養病床が多いため、不足する機能への転換を図る」「在宅医療への移行をすすめる」とし、全体で５，２１４床（２０１４年７月現在、６，６６２床＝全医労調べ）を確保するとしています。<br>そこで以下、伺います。<br><br>（１）　愛知県の「構想（案）」のもとにある、政府の「医療介護総合確保推進法」（平成２６年６月施行）について<br>①　市は、この法律についてどのような認識・理解を持っているのか伺う。<br>（２）　愛知県の「構想（案）」について<br>①　「東三河南部構想区域」の人口見通し・医療資源等の状況・課題・必要病床数などを伺う。<br>②　同区域では、全体でおおよそ１，４５０床の病院ベッドを削減することになると思われるが、本市における具体的な削減数と影響などを伺う。<br>③　豊川市民の命と暮らしを守る地域医療を確保するため、「構想（案）」の周知・意見集約・県に対してタウンミーティングの実施を求めたいが、いかがか。<br>④　国と愛知県に対し「病床削減反対」の意思表示を求めたいが、いかがか。</td></tr>
</table>

平成２８年豊川市議会第３回定例会一般質問一覧表（通告順）１６－②

| 通告月日 | ８・２２ | 通告者名 | 安　間　寛　子 |
|---|---|---|---|
| | | 質問の種別 | 一般質問 |
| | | 質問の方式 | 一問一答方式 |

発言の要旨

２　国民健康保険の県単位化について

国民健康保険制度は、平成３０年度に大きな転機を迎え、市町村が保険者であったものが都道府県が財政運営の主体となる県単位化が行われようとしています。そこで、協議の進捗状況、愛知県と県下の自治体において、どのような役割分担がなされるのか、さらには市民生活への影響について、以下伺います。

（１）　進捗状況
（２）　県と自治体の役割分担
（３）　市民生活への影響（保険料の決定、滞納への対応、引き続き本市の一般会計からの繰入の継続の可否など）
（４）　日本共産党は、国保の県単位化は愛知県の権限を強め、市町村におけるきめ細かな対応を奪い、ひいては市民から医療を遠ざけ、皆保険制度を破壊すると考えるが、市の認識・理解を伺う。

３　陸上自衛隊豊川駐屯地の隊員の皆さんの命を守ることについて

今年、６月１７日、陸上自衛隊豊川駐屯地の自衛隊員３５人は、南スーダンのＰＫＯ活動から無事に帰国しました。昨年１１月下旬から約６カ月間にわたって、首都ジュバ周辺で国連平和維持活動を行いました。東日新聞は、１７日の夕方、「隊員は家族や仲間たちに笑顔で迎えられ、半年ぶりの再会を喜んだ」と、報じています。しかし安倍政権は、今年１１月から派遣予定の陸上自衛隊に対し、安保法制で新たに可能となった「駆けつけ警護」と「宿営地共同防護」の訓練を開始させようとしています。以下、伺います。

（１）　今年７月、首都ジュバで大統領派と副大統領派の間で銃撃戦が発生し、一般市民にも多くの犠牲者がでました。ＰＫＯ派遣の前提である「停戦」は崩れていると考えるが、南スーダンの情勢について、豊川市民である陸上自衛隊豊川駐屯地の自衛隊員の皆さんの命と安全を司る責任を持つ市長の認識を伺います。
（２）　内閣府の最新の世論調査に寄れば、回答者の９２％が自衛隊に「良い印象」を持っています。一方、「自衛隊が存在する目的」として最も多かったのが、「災害派遣」で８２％、以下「国の安全」（７４．３％）、「国内の治安維持」（５２．８％）と続き、ＰＫＯなど「海外活動」は４番目（４２％）です。こうした自衛隊への国民の期待を裏切ることのないよう、また海外で自衛隊が「殺し、殺される」ことがないよう、国に、南スーダンのＰＫＯからの撤退を申し入れてほしいが、いかがか。

平成２８年豊川市議会第３回定例会一般質問一覧表（通告順）１７

<table>
<tr><td rowspan="3">通告<br>月日</td><td rowspan="3">８・２２</td><td>通告者名</td><td>榊　原　洋　二</td></tr>
<tr><td>質問の種別</td><td>一般質問</td></tr>
<tr><td>質問の方式</td><td>一問一答方式</td></tr>
<tr><td>発言の要旨</td><td colspan="3">１　本市の防災対策の現状と他市との応援体制の構築について<br><br>（１）　本市の防災対策の現状について<br>①　南海トラフ地震の最新最大被害想定について<br>②　被害想定を受けた防災対策の取り組みについて<br>③　災害時における自治体間相互応援協定について<br>（２）　自治体間相互応援協定との関わりについて<br>①　都市協定の種類及び協定の目的・内容について<br>②　今後の都市関係の構築について<br>（３）　長岡市との関係に対する市の考えについて<br>①　長岡市と本市の友好関係の現状について<br>②　今後の連携と協働に向けた関係性構築に向けた考えについて</td></tr>
</table>